

Heartcore, Inc.

HeartCore

Web コンテンツ管理システム

簡易スタートガイド

簡単・安価にWeb サイトを作成・公開・管理

2019 年 8 月 Version11.1



1 目次

1	目次	2
2	はじめに	3
3	ログイン	4
4	WEBページ	5
5	ホームページ	6
6	スタイルシート	7
7	テンプレート	9
	ナビゲーション	
9	コンタクトフォーム	. 14
10	制限エリア	. 18
11	検索	. 20
12	その他の要素	. 23



HeartCore

Web コンテンツ管理システム

簡単・安価にWeb サイトを作成・公開・管理

2 はじめに

HeartCore Web コンテンツ管理システム は、インターネット、イントラネット、エクストラネット上に 構築した Web 上のコンテンツへのアクセスを容易にすることで、コンテンツの制作と更新を支援する Web ソリューションです。本書では、わかりやすい手順を通じて HeartCore Web コンテンツ管理システム の使い方を説明します。下図のような Web サイトを制作する一連の操作を行います。この Web サイトでは、メニューやコンタクトフォーム、アクセス制限や検索を伴うページといった汎用的な機能を使用します。



弊社のオンライントライアル版を試用中の場合は、次の「ログイン」セクションに進んで Web サイトの制作を開始してください。

システムをサーバーにインストール済みの場合は、インストール作業と設定を正しく行っていることを ご確認ください。作業を開始する前に、トライアル版のデータベースまたは「ベーシック」データベー スをインポート済みであることも確認してください。システムにログインした時に「クイックスタート の設定」ページが表示される場合は、システムの設定が完了していません。HeartCore Web コンテンツ 管理システム「インストールガイド」の「クイックスタート設定」セクションを参照して、指示に従っ てください。



3 ログイン

Web サイトの制作と更新を行うには、HeartCore Web コンテンツ管理システム の管理ページにログイン する必要があります。ログイン手順を以下に示します。



ログイン

1 Web サイトのアドレスに続けて「/webadmin/」を Web ブラウザのアドレス フィールドに入力します。たとえば、以下のようになります。

mysite.com/webadmin/

2 ユーザー名とパスワードを入力 します。既定のユーザー名とパ スワードは、以下のとおりで す。

> ユーザー名: admin パスワード: admin

ログインボタンをクリックします。



ログインに成功すると、

HeartCore Web コンテンツ管理システムのトップページが表示されます。表示されるメニューは、お使いのエディションと利用可能なアドオンモジュールによって異なります。

● ログインできない場合は、ユーザー名とパスワードの大文字 と小文字の区別に間違いがない こと、前後に空白が付いていな いことを確認してください。



4 Web ページ

このセクションでは、Webページを作成して更新する方法を説明します。サンプル Web サイトの「My Business」で使用されている「About Us(企業情報)」「Products & Services(商品とサービス)」「Careers(採用情報)」「Investor Relations(IR 情報)」といったページは、いずれもこの方法で作成することができます。コンタクトフォームなど特殊なページの作成方法は、後続のセクションで説明します。



Web ページの作成と更新

- ツールバーから [コンテンツ] を 選択します
- **2** [ページ] を選択します。
- 3 Web ページを新規作成するには、[追加] ボタンをクリックします。または、既存の Web ページを更新するには、ページのタイトルをクリックします。



新しい画面が表示されます。既 存の Web ページのコンテンツ は、すべて [コンテンツ] フィー ルドに表示されます

- 4 [タイトル] フィールドに Web ページのタイトルを入力するか、 表示されたタイトルを更新します。
- 5 Web ページのコンテンツを [コン テンツ] フィールドに追加する か、表示されたものを変更しま す
- 6 [保存] ボタンにマウスを乗せて、ドロップダウンボックスに表示される[保存して閉じる]リンクをクリックします。
 - 一覧 画面に戻ります。Webページを新規作成した場合は、ページリストに追加されます。



イド』の(コンテンツ エディ タ) セクションを参照してくだ さい。

5 ホームページ

ホームページを設定するには、上のセクションの説明に従って Web ページを作成し、その Web ページをホームページに設定する必要があります。そうすると、Web サイトの訪問者が Web サイトの URL (http://www.mysite.com など)にアクセスした時にホームページが表示されます。





商品とサービス

CMS「HeartCore」は今までのようなCMSツールと違い、誰にでも簡単にホームページを作成・編集が可能です。また知識のない方でも直感的に操作ができるので、運用面におけるコストも大幅に軽減できます。

>商品とサービス ニュース >商品とサービス 1



会社概要

Web2.0、Enterprise2.0の普及にともない、情報を受発信する人口比率が世界的に急増すると予測され、その結果、企業が扱わなければならない情報量は爆発的に増加していきます。

> 会社概要 > 主要な実績



採用情報

当社が販売しているHeartCore CMS製品をマーケティング及び営業を担当していただきます

> HeartCore製品の導入ソリューション提案

ホームページの設定

ツールバーから [設定] を選択します。

設定 画面が表示されます。

- ② [システム] メニュー項目の左に ある [+] アイコンをクリックして 展開し、サブメニューの [ウェブ サイト] を選択します。
- **3 [特殊ページ]** タブを選択します。
- **4** 既定のページ (ホームページ) の **[選択]** をクリックします。

ポップアップが表示されます。

- **⑤** [ページ] をクリックします。
- ホームページに設定したいページを選択します。
- 「OK」をクリックします
- (8) [保存] をクリックします。

訪問者が Web サイトの URL (http://www.mysite.com など) にアクセスすると、設定したホームページが表示されます。



スタイルシート

すべてのページに統一したレイアウトを適用するには、テンプレートとスタイルシートを作成する必要 があります。CSS(カスケーディングスタイルシート)を使用すると、配色、フォント、レイアウトと いった Web ページの見栄えを左右する特徴を定義できます。配色、フォント、レイアウトは Web ペー ジ上でも定義できるため、スタイルシートは Web サイトの構築に必須ではありません。しかしながら、 スタイル シートを使用すると、選択肢が広がり、Web サイト上の書式を一括管理できます。HeartCore Web コンテンツ管理システム内にスタイル シートを作成し、それを Web サイト上のすべての ページに 適用するよう設定が可能です。手順を以下に説明します。



ワークスペース 発揮検点 グロンテンツ グメディア こ Eコマース 保存 ▼ 検証 Eメール ▼ プレビュー ・標準・ ▼ アクセシビリティ プラインド ▼ 新規 保存 保存して閉じる **6** 変更履歴 ブライマリ コンテンツ メク情報 コンテンツ カテゴリ コンテンツ パージョン アクセス制限 の依存関係 プライマリコンテンツ タイトル、イメージ等コンテンツの詳細を入力します。 タイトル 4 コンテンツ

スタイル シートの作成

- ツールバーから [**コンテンツ**] を 選択します。
- 2 [スタイルシート] を選択しま す。.
- **3 [新規追加]** ボタンをクリックし ます。
- 4 スタイルシート名を [**タイトル**] に入力します。
- 5 スタイル シートのコンテンツを [コンテンツ] フィールドに追加 します。
- **6** [保存]ボタンにマウスを乗せ、 ドロップダウンボックスに表示 される[保存して閉じる] をクリ ックします。





スタイル シートの適用

- 1 ツールバーから [**設定**] を選択します。
- 2 [システム] メニュー項目の左に ある [+] アイコンをクリックし て展開し、サブメニューの [Web サイト] を選択します。
- ③ [デフォルトスタイルシート(テキスト)] リストから、これまでのステップで作成したスタイルシートを選択します。
- 4 [保存] をクリックします。

すると、Web サイト上のすべて のページにスタイルシートが適 用されます。



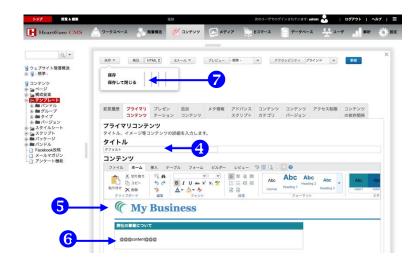
7 テンプレート

すべてのページレイアウトを統一するために重要なもう1つの要素は、テンプレートです。テンプレートには、フッターやロゴ付きのヘッダーに加え、その他の構成要素やデザインを含めることができます。ヘッダーとフッター付きの単純なテンプレートの作成方法を以下に示します。また、テンプレート Web サイト全体に適用するよう設定する方法も説明します。このテンプレートには、後ほどツールバーなどの拡張要素も追加します。



テンプレートの作成

- ツールバーから [コンテンツ] を 選択します
- 左側のメニューから [テンプレート] を選択します。
- **3** [追加] ボタンをクリックします。



空白の テンプレート画面が表示 されます。

- **4** テンプレート名を [**タイトル**] に 入力します。
- 5 ヘッダーやフッターなどのデザインを、この大きな入力エリアへ追加します。
- 6 ページのコンテンツを表示した い位置に

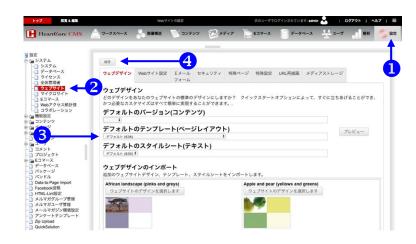
@@@content@@@

というコードを入力します。

7 [保存]ボタンにマウスを乗せ、ドロップダウンボックスに表示される[保存して閉じる] をクリックします。

▶HTMLコードの確認や編集 は、エディタの [HTMLを表示] ボタンをクリックしてくださ い。





My Business



テンプレートの適用

- ツールバーから [設定] を選択します。
- ② [システム] メニュー項目の左に ある [+] アイコンをクリックして 展開し、サブメニューの [ウェブ サイト] を選択します。
- 3 これまでのステップで作成した テンプレートを選択します
- 4 [保存] をクリックします。

訪問者が Web サイトの URL (http://www.mysite.com など) にアクセスすると、設定したホームページが設定したテンプレート内に表示されます。

▲ベージの先頭へ戻る



8 ナビゲーション

Web サイトにメニューやツールバーを追加するには、各 Web ページへのリンクが貼られたメニューやツールバー要素を作成して、そのメニューやツールバーをテンプレートに挿入します。ツールバーを作成する例を以下に示します。メニューの作成方法も同様です。



ツールバー要素の作成

- ツールバーから [コンテンツ] を 選択します。
- [クラス]メニュー項目の左にある [+] アイコンをクリックして展開し、サブメニューの [toolbar] を選択します。
- **3** [追加] ボタンをクリックします。



空白の構成要素画面が表示されます。

- **4** ツールバー名を [**タイトル**] に入力します。
- 5 [コンテンツ] フィールド内でツールバーを作成します。各ツールバー項目を1つずつ順番に選択し、以下のステップ6~9の作業を行って Webページにリンクを挿入します
- 6 エディタツールバーの[挿入]タブを選択し、[リンクを挿入]ボタンをクリックします。

ポップアップ画面が表示されま す。

- 「ページ」を選択します。
- 8 リンクしたい Web ページを選択 します。
- (9) [OK] をクリックします。





(1) [保存]ボタンにマウスを乗せて、 ドロップダウンボックスに表示 される[保存して閉じる] ボタン をクリックします。

> ◆Web コンテンツ エディタのハ イパーリンク マネージャを使用 して、新しいページを作成する こともできます。



ツールバーをテンプレート へ適用

- ツールバーから[コンテンツ] を 選択します。
- 2 メニューから [テンプレート] を 選択します。
- 3 前述のステップで作成したテン プレートのタイトルをクリック します。



更新 画面が表示されます。

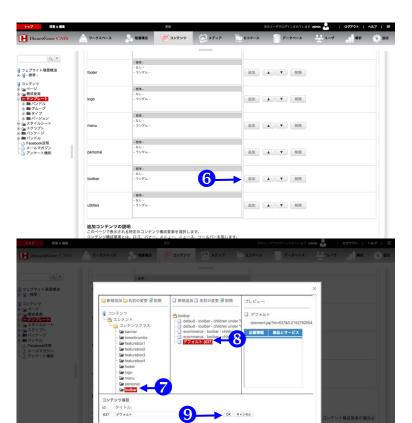
4 コンテンツ内でツールバーを表示したい位置に

@@@toolbar.content@@@

というコードを入力します。

5 [追加コンテンツ] タブをクリックします





[追加コンテンツ] タブが表示されます。

- **6** toolbar の[**追加**] ボタンをクリックします。
- 7 [toolbar] をクリックします。
- 8 [toolbar] リストから、これまで のステップで作成したツールバ ー要素を選択します。
- 9 [OK] をクリックします。
- (1) [保存]ボタンマウスを乗せ、ドロップダウンボックスに表示される保存して閉じる] ボタンをクリックします。

My Business

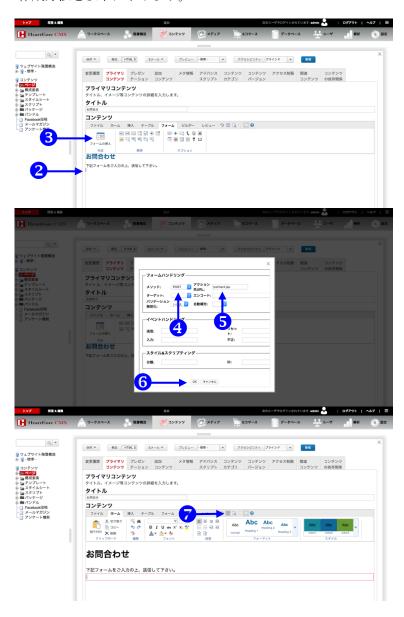


完成した Web サイトは、このようになります。



9 コンタクトフォーム

コンタクトフォームを設置することにより、Web サイトの訪問者は、あらかじめ設定した管理者の電子メールアドレス宛てに、Web サイトを通じて電子メールを送信できるようになります。コンタクトフォームを作成するには、通常の Web ページに特殊なフォーム要素を追加します。フォームを正しく機能させるためには、次の要素を挿入する必要があります。コンタクトフォームに関する情報を入れるためのフォームコンテナ、フォームフィールド、[送信] ボタン、ユーザーが [送信] ボタンをクリックした後に表示するランディング ページを指定するための特殊な非表示フィールド。コンタクトフォームの詳細な作成方法を以下に示します。



フォーム コンテナの挿入

- 1 上記の「Webページ」セクションで説明したように、Webページを作成するか、開きます(このスクリーンショットには表示されていません)。
- [コンテンツ] フィールド内で、 フォーム コンテナを配置したい 位置にカーソルを置きます。
- 3 コンテンツエディタの[フォーム] タブを選択し、フォームの挿入 ボタンを選択します。

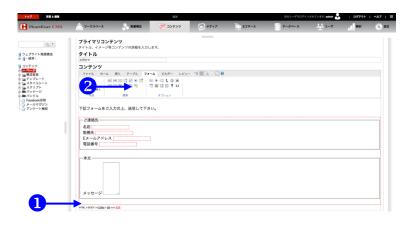
ポップアップ画面が表示されま す。

- 4 [メソッド] ドロップダウン リストから [POST] を選択します。
- **5** [アクション URL] フィールドに「/contact.jsp」と入力します。 (もしくは/contact.aspx、/contact.php)
- **6** [OK] をクリックします。
- 7 [詳細を表示] ボタンをクリック して、フォーム コンテナを示す 赤い破線を表示します。

ここで、フォーム コンテナ内に 表、テキスト、画像などのオブ ジェクトを追加することもでき ます。







フォーム フィールドの挿入

- フォーム罫線内で、フォーム フィールドを配置したい位置にカーソルを置きます。
- **2 テキスト入力の挿入**ボタンをク リックします。

ポップアップ画面が表示されま す。

- **3** [名前] フィールドに「name」と 入力して、Web サイトの訪問者 が自分の名前を入力できるフィ ールドを作成します。
- **4** [OK] ボタンをクリックして、[コンテンツ] セクションにフィールドを挿入します。

上記のステップ1~3を繰り返して、他のフィールドを挿入します。フィールド名の1つに「件名」を指定する必要があります。これは、設定したWebサイト管理者宛ての電子メールの件名として使用します。

[送信] ボタンの挿入

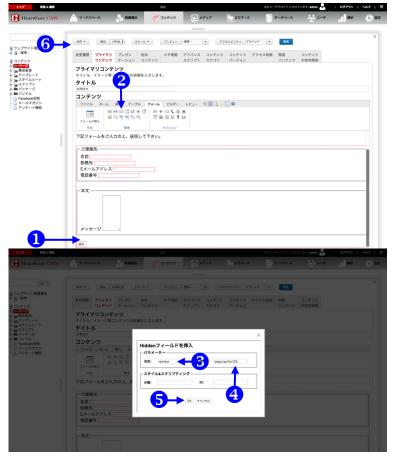
- 1 フォーム罫線内で、[送信] ボタンを配置したい位置にカーソルを置きます。
- 2 コンテンツエディタ の送信ボタンの挿入をクリックします。

ポップアップ画面が表示されま す。

- **3** [値]フィールドに「送信」と入力 します。
- **4** [OK] ボタンをクリックして [送信] ボタンを挿入します。







ランディング ページの指定

- フォーム罫線内の任意の場所に カーソルを置きます。
- 2 Hidden フィールドの挿入ボタン をクリックします。

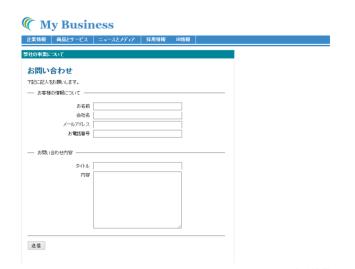
ポップアップ画面が表示されま す。

- **3 [名前]** フィールドに「**redirect**」 と入力します。
- 4 [値] フィールドに

「/page.jsp?id=xxx」(もしくは /page.aspx?id=xxx、 /page.php?id=xxx)と入力しま す。ただし、「xxx」は Web サイトの訪問者がフォーム内の [送信] ボタンをクリックした時に、訪問者をリダイレクトする先のページ id に差し替えます。

- **5** [OK] ボタンをクリックして、非表示の入力フィールドを挿入します
- 6 フォームが完成したら[保存]ボタンにマウスを乗せて、ドロップ ダウンボックスに表示される[保 存して閉じる] をクリックしま す。





これで、「お問い合わせ」ページがこのように表示されます。

Web サイトの訪問者がフォームに入力し、[送信] ボタンをクリックすると、フォームに入力された詳細情報を通知する Eメールが、コンタクト Eメールを受け取るように設定されている管理者に届きます。



10 制限エリア

Web サイト上に、登録済みの Web サイト訪問者のみがアクセスできる領域を作成できます。こうしたアクセス制限は、Web ページ単位、ページ タイプ単位またはページ グループ単位に設定できます。ページ単位にアクセス制限を設定する方法と、登録済みの Web サイト訪問者を設定する方法を以下に示します。ページ タイプやページ グループ単位にアクセス制限を設定する方法の詳細については、「ウェブサイト管理者ガイド』の「ユーザアクセス制限」 セクションを参照してください。



Web ページへのアクセス制 限

アクセス制限が必要な各ページ について、以下のステップ1~4 の作業を行います。

- 1 上記の「Webページ」セクションで説明したように、該当するWebページを作成するか、開きます(このスクリーンショットには表示されていません)。
- (2) [アクセス制限] タブをクリック します。
- 3 [閲覧] リストから [-制限-] を選択します。
- (4) [保存]ボタンにマウスを乗せ、ドロップボックスに表示される[保存して閉じる] をクリックします。



ユーザの登録

- 1 [ユーザ] を選択します。
- **2** [ユーザ] をクリックします。
- **3** [新規追加] ボタンをクリックします。

ユーザの新規追加画面が表示されます。





- **4** [ユーザ名] フィールドにユーザ名 (「member」など) を入力します。
- **5** [パスワード] フィールドにパス ワード (「member」など) を入力 します。
- **6 [保存]** ボタンをクリックします。

My Business

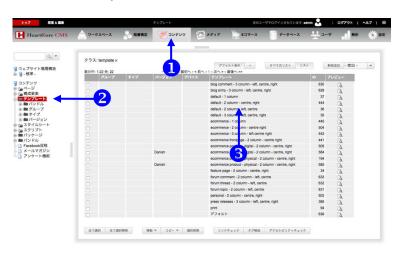


Web サイトの訪問者がアクセス 制限のかかったページにアクセ スすると、ログインするよう求 められます。正しいユーザ名と パスワードを入力して [Login] ボ タンをクリックすると、アクセ ス制限のかかったページが表示 されます。



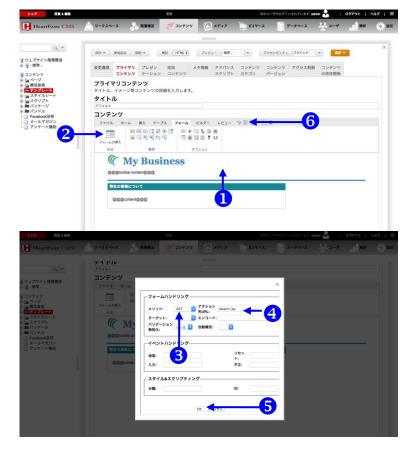
11 検索

Web サイトに検索フィールドを追加して、訪問者が任意のキー フレーズを含むコンテンツを検索できるようにすることができます。検索フィールドは、ページやテンプレートに加え、ツールバーやメニューといった要素に挿入できます。この例では、テンプレートに検索フィールドを挿入する方法を説明します。検索フィールドを挿入するには、フォーム コンテナ、検索フィールドそのもの、そして検索ボタンを挿入する必要があります。検索機能を正しく機能させるには、これら3つのすべてが挿入されている必要があります。



テンプレートを開く

- [コンテンツ] を選択します。
- 2 [テンプレート] を選択します。
- 3 テンプレートのタイトルをクリ ックします。



フォーム コンテナの挿入

- コンテンツエリア内で、検索を フォームを挿入したい位置にカ ーソルを置きます。
- 2 コンテンツエディタの**[挿入]** タブを選択し、**フォームの挿入** ボタンをクリックします。

ポップアップ画面が表示されます。

- **3** [メソッド] リストから [GET] を 選択します。
- **4** [アクション URL] フィールドに 「/search.jsp」と(もしくは /search.aspx、/search.php)と入力します。
- **5** [OK] ボタンをクリックします。
- **6** [詳細を表示] ボタンをクリック して、挿入したフォームの罫線 を表示します。

ここで、フォーム コンテナ内に表、テキスト、画像などのオブ





ジェクトを追加することもできます。

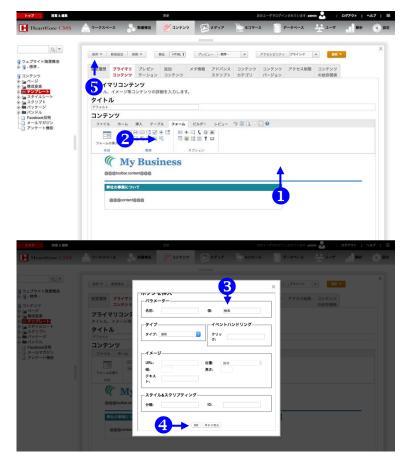
検索フィールドの挿入

- 1 検索フィールドを配置したい位置にカーソルを置きます。
- **2 テキスト入力の挿入**ボタンをク リックします。

ポップアップ画面が表示されま す。

- **3** [名前] フィールドに「search」と 入力します。
- 4 [OK] ボタンをクリックします





[検索] ボタンの挿入

- 1 [検索] ボタンを配置したい位置 にカーソルを置きます。
- 2 エディタツールバーの [送信ボタンの挿入] をクリックします。

ポップアップ画面が表示されま す。

- 3 ボタンに表示したいテキスト (「検索」など)を[値]フィール ドに入力します。
- (4) [OK] をクリックします。
- 5 [保存]ボタンにマウスを乗せて、 ドロップダウンボックスに表示 される[保存して閉じる] をクリ ックします。



Web サイトがこのようになります。

検索ボックスに検索語(例:**採** 用)を入力して、[検索] ボタンを クリックします。

「採用」という言語を含むすべてのページが表示されます。 訪問者が検索結果のリンクをクリックすると、該当するページ に遷移します。



12 その他の要素

その他も要素も、HeartCore Web コンテンツ管理システムを使って追加することができます。要素をテンプレート内に直接作成する方法と、上述の「ナビゲーション」セクションでツールバーを追加したように、まず構成要素として作成し、テンプレートに挿入する方法、どちらでも構いません。下図の例では、ヘッダーの右上部およびフッターに表示されているリンク群は、テンプレート内に直接作成されています。「最新ニュース」「オンラインショップ」「クイックリンク」は、構成要素として作成されています。

